

みなぎる力



4月

伊丹市立笛原中学校 2年生学年通信 3号

令和 3年 4月 21日 (水)

~ 2年生の決意！ みんなの作文紹介 ~

先日の学活の時間に『2年生になって』のタイトルで作文を書いてもらいました。みんなの作文を読ませてもらうと、いつも元気な気持ちになります。今回の学年通信と次回の学年通信でその一部を紹介していきたいと思います。

『2年生になって』

2年1組 川本 寛那

私は2年生になっての目標が2つあります。1つ目は、部活の事です。自分は1つ先輩になって後輩ができるので、自分が先輩にたくさん教えられてきた事を後輩にも、しっかりわかりやすく教えられたらいいなと思います。私はバスケットボールを未経験で始めて、私と同じように後輩で、未経験の子が入ってきたら「コツ」や「こうすると上手くできる事」を教えてあげたいなと思います。あとは、シュートが入ったときに「ナイショー！」や「ナイシュー！」など、シュートを外してしまった時に「おしいよ！」「頑張れ！」などのかけ声を大切にして、後輩が「明るい」「楽しい」「バスケ部に入ってよかった」と思えるように頑張りたいです。

2つ目は、授業での発表です。私は小学校から、発表を自分からあんまりしない方で、1回だけ参観日の日、小学校1年生のときに自分から発表をしました。けれど、答えを、まちがえていて、とても恥ずかしかった記憶があります。そこから中学1年生になり、授業中、当たられる事が多くなり、あってる時もあれば、まちがっている時もありました。間違えた時は、とても恥ずかしかったです。けれど、私は間違える事は、恥ずかしい事ではない、と少しずつ思ってきました。なので、2年生では、発表を自分から少しずつしようかなと思います。もし間違えても、次、頑張ろうという気持ちを大切にしようと思います。



保護者の皆様へ

明日から、二者懇談会が始まります。お忙しい中ですが、学校に足をお運びいただき、ありがとうございます。生徒たちの学校での活躍をお伝えできることを楽しみにしています。

ご家庭での生徒たちの様子やご意見、ご質問などがございましたら、この機会にご遠慮なくお問い合わせいただけますようお願いいたします。

『2年生になって』

2年2組 山崎 唯愛

新しいクラスになり、私は知らない人ばかりでとても緊張していました。1年生の時「あの人怖そう」と勝手に偏見を持っている人がいました。クラスでの自己紹介で、偏見を持っていた人と話してみて、イメージとまったく違い、驚きました。その人は、優しくて、おもしろい人で、とても話しやすかったです。知らない人ばかりだったけど、たったの2日間で色々な人と話す事ができました。話した人の中には、偏見を持っていた人もいたけれど、話してみるといい人ばかりで、話していて楽しかったです。そして、私は、勝手な偏見を持っていても当たらないし、あまり良くないと思ったので、これからは偏見を持たないようにしようと思いました。

2年生になるとこのような友達関係のことだけではなく、部活動でできる後輩のことや、よりいっそう難しくなる勉強や、あと1年後には、受験と、2年生にはいろいろなことがあります。この色々な事をいっきにしていくのではなく、1つずつこなしていかなければいいなと思っています。たとえば後輩のことです。部活動では、先輩もいるし、後輩もいるという複雑な立場だけど、いきなり先輩になるんじゃない、少しずつ先輩らしくなっていきたいです。来年は受験があるの、で今のうちから勉強も頑張っていきたいです。

今のクラスは喋ったことがない人ばかりで、不安もあるけど、良い一年だったと思えるようなクラスにしたいです。



『2年生になって』

2年3組 宗圓 宙孝

2年生になって、頑張りたいと思っているのは、勉強の事です。2年生になると、教材が変わったり、勉強のレベルが上がったりします。そして、二年生の二学期が、二年生の中で最も重要で、高いレベルだと思っています。証明、一次関数、連立方程式、化学分解式などの強敵がいます。それに負けないように、一年生の時にした努力以上の努力をして、成績を維持したいと思っています。

そして、中学で教わる事は、基本を学んでいて、高校や大学では、その応用を教わるので、その応用にきちんと立ち向かえるように土台を丈夫にするために二年生からも、ちゃんとしていることを思っています。

もう一つ、頑張りたいと思っていることは、部活に関することです。一年生は、100%後輩だったけど、二年生になると、50%後輩で、もう50%は、先輩になります。後輩は、先輩の真似をして、成長していきますが、先輩という立場は、後輩に教えるので、自分たちは先輩に引っ張ってもらっている立場だったけど、次は、自分たちが後輩を引っ張っていく存在にならなければいけないので、自分たち、先輩がだらしなかったら、全員がだらしなくなってしまうから、先輩としての自覚を持って、チームを引っ張っていく存在になると同時に、後輩から、尊敬される、敬われるような存在にも僕はなりたいと思っています。そして、部活で二年生の人数が少ないの、キャプテンをしていこうと思っています。